

平成18年度 決算報告書

国立大学法人 東京外国語大学
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,222	3,222	0	
施設整備費補助金	874	895	21 (注 1)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	13	13	0	
補助金等収入	45	116	71 (注 2)	
自己収入	3,498	3,544	46	
授業料、入学料及び検定料収入	2,402	2,382	△ 20 (注 3)	
財産処分収入	1,048	1,104	56 (注 4)	
雑収入	48	58	10 (注 5)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	113	248	135 (注 6)	
計	7,765	8,038	273	
支出				
業務費	4,344	4,096	△ 248	
教育研究経費	4,344	4,096	△ 248 (注 7)	
一般管理費	1,545	1,247	△ 298 (注 8)	
施設整備費	887	908	21 (注 9)	
補助金等	45	116	71 (注10)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	113	185	72 (注11)	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	831	896	65 (注12)	
計	7,765	7,448	△ 317	
収入－支出	0	590	590	

(注 1) 施設整備費補助金の追加配分があり、予算金額に比して21百万円の増となった。

(注 2) 大学改革推進等補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して71百万円の増となった。

(注 3) 当初の見込みより授業料及び入学料の収入が少なかったため、予算金額に比して20百万円の減となった。

(注 4) 西尾久団地の土地の譲渡の際、当初取り壊す予定であった建物を売却したため、予算金額に比して56百万円の増となった。

(注 5) 主としてTUFSオープン・アカデミーの開講や市民聴講生等が増加したため、予算金額に比して10百万円の増となった。

(注 6) 国からの受託事業等の獲得及び寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して135百万円の増となった。

(注 7) 教員の定年延長による退職手当の支給減等により、予算金額に比して248百万円の減になった。

(注 8) 職員の欠員等による減及び(注4)に示した理由により西尾久団地の土地の譲渡にかかる費用が少なかったこと等により、予算金額に比して298百万円の減となった。

(注 9) (注1)に示した理由により、予算金額に比して21百万円の増となった。

(注10) (注2)に示した理由により、予算金額に比して71百万円の増となった。

(注11) (注6)に示した理由により、予算金額に比して72百万円の増となった。

(注12) (注4)に示した理由により、納付すべき収入から控除される金額が少なくなったため納付金が増え、予算金額に比して65百万円の増となった。